

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス LUMO大塚校	公表日	2025年 2月 28日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
運営・実施計画	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		○	奥にコーナードを設け、並列の職員を配置する事を行っている。	利用者がホールダウン出来るスペースがない。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		○	個別対応も出来る様に、平均して4名の職員を配置する事を行っている。	土日祝日に向けて、さらに職員を増やしていく。
	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や音響設備等、障壁上の配慮が適切になされているか。		○	障壁も少なく、ドストッパーを設置したため入り口も広く入りやすい。	子どもでも音を聞ける電鈴がある為、外付けの鍵を取り付けていく。
	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動が自然と促されているか。		○	音の清掃、消毒を行っている。清潔な匂いがあることと掃除の頻度をスペースの確保がなされている。	
業務改善	5 必要に応じて、こども/個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		○	パーテーションで仕切りを併せており、個別の部屋の確保が出来ている。	パーソナルスペースを確保していない。
	6 発達支援を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		○	業務の振り返りを中心に、改善を軸に中心に定期的な話し合いを行っている。	意見がでにくいこともあるので改善を図る。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○	セッション後に保護者の方にアンケートを行い、その内容に意見を反映している。	反応がある為、ゆくりと保護者の方とお話をすることが多い。
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○	職員同士で簡単な意見交換、意見を交換している。	意見がでにくいこともあるので改善していく。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	第三者による外部評価は行っていない。	第三者による外部評価は行っていない。実施する。
	10 職員の昇昇の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		○	社内研修が定期的に開催されている。	校舎内研修、法人内研修を実施。研修の質も高めていく。
	11 適切な支援プログラムが作成、公表されているか。		○	児童や校長を中心に個別支援計画に沿った内容、プログラムを作成している。	引き続き実施していく。
	12 各員のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を把握し、適切な支援プログラムを作成しているか。		○	モニタリングや契約時に細かくモニタリングを行い、作成している。	引き続き実施していく。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの療育の利益を考慮した検討が行われているか。		○	全ての職員で支援会議を行い、共通理解を深めている。	引き続き実施していく。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		○	個別支援計画を個別化し書類を作り、案に沿った内容で保護者へフィードバックが行えるよう工夫している。	引き続き実施していく。
適切な支援の提供	15 こどもの発達行動の状況や、療育ニーズに合わせたフォーマルなアセスメントや、非フォーマルなアセスメントを活用しているか。		○	言い事、社務部、保育部、幼稚園、好きなこと、相談支援事業所との連携など実施し、情報を収集している。	引き続き実施していく。
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域連携」のねらい及び支援内容も盛り込まれ、こどもの実態に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		○	設定されている。前年度の備忘、その目標を設定した理由やエピソードを記載している。	引き続き実施していく。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。		○	セッション前に全体で打ち合わせを行っている。	引き続き実施していく。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		○	活動日の人数、子供の様子などでメニューを切り替える事を行っている。	引き続き実施していく。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、実施が行われているか。		○	話あって計画して決めている。	引き続き実施していく。
	20 支援開始前には職員間で打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について話し、チームで連携して実施を行っているか。		○	セッション前に全体で打ち合わせを行っている。	引き続き実施していく。
	21 支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		○	セッション後は、保護者からの伝達事項、ミーティングなど、子供の様子などの3つの観点で話を行っている。	引き続き実施していく。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。		○	記録を取る事、打ち合わせ等で見直しを行っている。	引き続き実施していく。
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の改善の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		○	定期的にモニタリングを実施。細かくヒアリングし見直しを行っている。	引き続き実施していく。
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて実施を行っているか。		○	子どもたちの様子を見て、様々な支援を行っている。	今後もより良い支援できるように話あっている。
関係機関・団体等との連携	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を促すのを促すための支援を行っているか。		○	同一のメニューであっても、個々の能力によってレベルを変えながら行うこと出来るなど、自己選択、決定して行えるような工夫をしている。	引き続き実施していく。
	26 関係機関・団体等との連携が適切に実施されているか。		○	見発者と校長などから出席している。	引き続き実施していく。
	27 地域の支援、連携（土曜夜や能力開発機関、障害児支援、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○	言い事、社務部、保育部、幼稚園、好きなこと、相談支援事業所との連携など実施し、連携している。	中絶は、学校側とも連携を取りあっている。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定の交換、こどもの下校時刻の調整等）、連絡調整（遠征時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。		○	定期的な連絡等実施している。	年明け以降の行事などは交換ができていない。
	29 学校等に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有し相互理解を深めているか。		○	言い事、社務部、保育部、幼稚園、好きなこと、相談支援事業所との連携など実施し、連携している。	必要であるものを、以前利用していた機関とも連携を取りあっている。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、これまでの支援の状況や課題を把握する等しているか。		○	情報提供書を作成している。	現在までに事例がない。
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○	連絡、助言は受けている。	スーパーバイザーは出来ていないので改善が必要。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他とのこどもと活動する機会があるか。		○	放課後児童クラブを利用している児童も、児童クラブ等へ遊びに行ったり、その他の成長を共有することもある。	地域との連携が少ないのが現状。今後、職員人数が増えれば、研修などの受けの機会を設けていく。
	33 (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。		○	参加していない。	地域との連携が少ないのが現状。今後、職員人数が増えれば、協議会等などの受けの機会を設けていく。
	保護者への説明等	34 子供からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を深めているか。		○	セッション後に保護者にフィードバックをする時間を設けている。また、LINEツールを使い、情報から確認がしやすい体制を整えている。
35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）や家族等の参加できる研修や保護者研修を行っているか。			○	自宅で家族で出来るトレーニングなどYouTubeで動画を、その場内での研修等に伝えていく必要がある。	研修時の対応や、事業所内でより多くの研修を企画、保護者の方に参加していただく事で活用へのハードルを下げたい。
36 課題解決、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。			○	契約時に詳細な説明を取り、細かい説明を行っている。	引き続き実施していく。
37 放課後等デイサービス契約を作成する際には、こどもや保護者の意向の尊重、こどもの療育の利益の優先考慮の観点から進め、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。			○	適宜、電話相談にて対応している。	引き続き実施していく。
38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援の意向の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。			○	説明、同意ができています。	引き続き実施していく。
39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、個別や必要な助言と支援を行っているか。			○	家族からの相談ごとがあれば、LINE、電話などで話を聞く事を行っている。定期的なフィードバックで意見を聞き取りたいと工夫も実施できていない。	連携が少ないのが現状。今後、職員人数が増えれば、保護者会等などの受けの機会を設けていく。
40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。			○		
41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に満足し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。			○	苦情や虐待があった場合に相談窓口を指定し、届りだしている。職員に対して定期的な研修を実施している。	苦情があった場合1～2日で解決し、報告書等も作成、再発防止をすすめていく事で対応している。継続している。
42 定期的に連絡等を行うことにより、HCPが迅速に回答することにより、活動調整や行事予定、連絡体制等の確保をこどもや保護者に対して発信しているか。			○	連絡メニューを発信している。	周知している。
43 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。			○	利用児童の専用ファイルを作成。鍵付ロッカーで管理。	引き続き実施していく。
44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		○	個別な対応が必要な場合は、職員の共通認識のため、可視化してわかりやすくする書類を作成。（ハンドサインなど）	引き続き実施していく。	
事業所への対応	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	実施できていない。	今後、取り組める様に検討を行う。
	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知することや、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	発生を想定した訓練を毎月ごとに実施。職員に対して定期的に研修を行っている。	引き続き実施していく。
	47 事業継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な避難、撤出その他の必要な訓練を行っているか。		○	発生を想定した訓練を半年ごとに実施。職員に対して定期的に研修を行っている。	ご家族への周知ができていないのが課題。
	48 事前に、保護や子供誘導、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。		○	個別対応の対応マニュアルは、職員の中で共有し、可能な限り共有する書類を作成している。事前にカウンセリングシート、アセスメントにも記載している。	引き続き実施していく。
	49 食費アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。		○	食べ物の提供を行っていない。	食べ物の提供を行っていない。
	50 安全計画を作成し、安全確保に必要な設備や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全確保が十分な状態で実施が行われているか。		○	発生を想定した訓練を毎月ごとに実施。職員に対して定期的に研修を行っている。非常時の前道の研修の確保も確認している。	引き続き実施していく。
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○		引き続き実施していく。
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。		○	ヒヤリハット発生時には、関係者で書類を作成。全員が目を覚ますように職員全体のラインをもらう。	引き続き実施していく。
53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		○	新人職員には入職しただけでなく、研修職員には定期的に虐待に関する研修を行っている。	引き続き実施していく。	
54 どのような場合にやむを得ず停業を行うかについて、総務的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○	個別に重点的に研修、職員にも共通認識を持って定期的な研修を実施している。	引き続き実施していく。	